屋外タンク貯蔵所等の内部開放点検板厚測定概要（その３）

各部材の腐食測定結果（底板・アニュラ板）

タンク		設計板厚又は基準板厚 mm	目視結果		肉厚測定結果		4点平均	①②③の最小値から求めた値④ mm	残存板厚最小値（腐食補修後）⑤ mm	残存板厚最小値とt値との差（－補修）⑥ mm	基準板厚からの板厚減少量の最大値（3mm超補修） mm
板番号 Aｱﾆｭﾗ板 B底板	経過年数		内面の最大腐食（20％以上及び2mm以上は補修） mm	設計板厚から内面最大腐食部分を差し引いた数値① mm	定点測定、詳細測定Ⅰ、Ⅱによる測定板厚最小値② mm	詳細測定Ⅱの平均値の中で最小の数値（80％以下は補修） mm	4点平均測定から内面孔食部深さを差し引いた数値③ mm				
―											
―											
―											
―											
―											
―											
―											
―											
―											
―											

備　考　１　「設計板厚又は基準板厚」の欄には、次により板厚を記入する。

（１）新法タンク及び第１段階基準タンクの場合は、基準板厚とする。

（２）(1) 以外のタンクの場合は、設計板厚とする。

２　「内面の最大腐食」の欄には、JIS 公差内程度の孔食は記入を要しない。

３　④、⑤、⑥のｔ値関連の欄で、特定屋外タンク貯蔵所の区分で新法タンク及び第１段階基準タンクは記入を要しない。

４　「基準板厚からの板厚減少量の最大値」の欄には、特定屋外タンク貯蔵所の区分で新法タンク及び第１段階基準タンクは記入を要する。